

# 平成 28 年度総会資料

平成 29 年 4 月 29 日(土・祝)

埼玉県トライアスロン連合 (STU)

<http://www.stu-triathlon.com>

## 平成 28 年度活動報告

1. 平成 28 年度活動方針と実績：**競技人口の拡大** と **安全な競技マナーの普及** を意識した活動の推進  
及び初の公式種目**国体上位入賞**

- ✓ 競技人口拡大につながるイベントの拡充。
  - ① ロング DA 練習会(3/12)の参加枠拡大。さらに、遠泳合宿継続実施→昨年に引き続き、春のウルトラディスタンス大会挑戦者向け練習会実施(5/21/22)。
  - ② 羽生スーパースプリントセットデュアスロン大会(羽生 SSDA)実施(第 2 回大会)、  
→昨年初めて実施された短い距離(スーパースプリント)を複数回走るイベント(セットデュアスロン)の継続・発展。初心者からエリートまでを対象としたスピードを意識した強化トレーニング大会。  
今年は、昨年のフォーマットを改善し、中・高生が大人と同様の枠組みで競えるように修正した。  
その結果、成長著しい高校生が大人を抑えて総合優勝し、本競技スタイルの活用の可能性が見出された。
- ✓ 選手へのマナー向上とルール普及のため、従来からの行っている STU 新規登録会員へのルールブック配布継続に加えて、彩の国大会、全国チャレンジ KIDS 大会参加者(及びその保護者)を対象にルールブックを送付。
- ✓ 大会における安全と競技規則への周知努力の継続。ヘルメットルール厳守の呼びかけ強化。関東ブロックにおいて他県との連携での働きかけ提案。そして、彩の国・紅チャレ各大会での厳しいルール適用を実施。  
同時に STU 審判講習会・研修会での主要議題化による、審判員技術向上に向けた研鑽実施。
- ✓ 安全な競技運営のための環境整備。渡良瀬遊水地での無線通信環境整備のための投資実施。  
審判員の海難救助訓練や講習会の実施定例化。
- ✓ 国体に向けた万全の体制を敷いた。予定外の事前合宿を現地で実施。代表男女 4 名への全面的な支援を実施。

## 2. 登録会員数：1,082 名、内訳、一般:968 名(うち高校生 8 名)、ジュニア 114 名。総数で少しづつ増加中。

登録者数推移：一般		ジュニア：計		一般		ジュニア：計	
平成 21 年:	351,	126,	477	平成 25 年:	955,	114,	1069
平成 22 年:	450,	119,	569	平成 26 年:	945,	128,	1073
平成 23 年:	519,	199,	718	平成 27 年:	968,	114,	1082
平成 24 年:	829,	168,	997	平成 28 年:	1006,	101,	1101

→ 全体では微増のトレンドが 3 年継続中、大人の登録者は増加。  
 今後はジュニアの拡大に重心を移す必要がある。

## 3. 大会以外のイベントの継続か、恒常化により会員サービス向上を図った。

- スイム練習会 12 回実施。さらに iFa への指導者派遣によるスイム練習会の拡大への協力。参加者約 300 人。
- 定例化したジュニアエリート合宿、ジュニア向けスイム講習会(4 回実施)に加えて  
ジュニア向けラン講習会も別日程で実施

## 4. 主管大会/イベント等の実施・運営活動

- 彩の国 TA 大会・JTU 関東選手権 6/5(日) 参加者約 340 名。エリートレースの品質を意識した運営実施。  
初の公式競技となった岩手国体への予選会(埼玉県、千葉県)としての体裁を備えたレースに成長した。
- チームケンスカップアクアスロン(AA) in 西武園大会 7/4(土)。
- 全国チャレンジ KIDS トライアスロン(TA)大会 7/5(日) 参加者約 400 名。
- 川越アクアスロン・エキデン 9/6(日) 参加者約 300 名
- 紅葉チャレンジ TA・デュアスロン(DA)大会 10/25(日) 参加者申込者数約 500 名。  
今年は消防大会を兼ね、東日本の消防士トライアスリートの競技カテゴリーを設けた。今後定例化の可能性あり。
- 第 2 回羽生スーパースプリント DA 開催 12/11(日)。各自 3 レースを繰り返し行うというセットレースで、自分の能力と戦略によって最後の決勝レースでの上位を目指す大会。参加者が約 100 名で、昨年よりも少し参加者が減ったが、中高生が大人と同じ土俵で戦うレースとなり、参加者らの意見等でも明らかに内容的には充実した。今後の広報が課題。
- Calfman DA シリーズ北関東ステージ(1/15) 昨年度は公園の改修の都合によりエリートのみで開催したが、今年は全カテゴリーで約 300 名参加。当日突然の降雪と積雪により開催が危ぶまれたが、スタートを遅らせて対応し、一切フォーマットの削減なく無事予定通り終えることができた。
- STU ロングディスタンス DA 記録会(練習会) '17/3/12(日) 渡良瀬遊水地 参加者約 110 名。  
参加料が安いため当日不参加多いが、これを見込んで枠を増やした。今後ドタキャン防止策の検討が必要
- JTU 公認認定記録会(朝霞)例年通りの会場で 3/26 に実施。今年は小学生のカテゴリーを削減して 80 人に枠を絞って実施。また、全国で唯一の完全機械計測導入により、記録精度の完璧化を実現。
- 審判員試験・更新講習会の主催：例年通り 12 月と 2 月の年 2 回実施。

以上

平成 29 年度埼玉県トライアスロン連合活動方針

1. 平成 29 年度活動方針:

- 1-1. ジュニア層を含むエリートアスリート強化
- 1-2. 安全、マナー、及び競技ルールを踏まえた競技人口の拡大

2. 具体的施策

- A. 講習会や練習会を包括的にとらえた、新たな強化プログラムを立ち上げる。できれば年内に実施開始。指導者グループの組織化や、指導内容の整理統合発展を連合全体で推進する。  
→ 平成 30 年福井国体での入賞に向けた支援の開始。
- B. 現行の講習会や練習会(スイム練習会)の定期的実施。屋外の練習会や合宿等イベントの充実。上記 A の枠組みができるまでは、当面従来の活動を継続する。  
→特に海のない埼玉にとって、海での経験値を高めてもらうための練習会合宿イベントを継続実施。
- C. 選手のマナー向上のための、競技規則の周知努力の継続。  
→ STU 新規登録者、彩の国大会や KIDS 大会の新規参加者(STU 会員以外)へのルールブック配布、継続。  
→ 競技マナーの啓発と危険行為防止への意識付け強化(渡良瀬会場を厳しいルールを適用する)  
→ 近隣都県イベントでのルール遵守への働き掛け(関東ブロック経由、或いは STU 派遣審判員による活動)
- D. 安全な競技運営のための環境整備。STU 会員への各種資格(審判員、指導者)取得の奨励。  
→渡良瀬遊水地での競技環境整備のための投資継続。審判員の海難救助訓練や講習会の実施強化。  
→指導員/審判員 県内資格保持者の他都県での活動促進と相互作用による STU 内運営レベルアップに繋げる。

2. 主管/協力予定大会

平成 29 年度埼玉県トライアスロン連合主管大会(含 記録会)

開催日	大会名	開催場所 事務局	大会の特徴など。	定員	参加費
6/4(日)	彩の国トライアスロン大会 JTU 関東トライアスロン選手権大会 兼 埼玉県総合体育大会	渡良瀬遊水地 (本部:中央エン トランス)	JTU 登録者。彩の国大会はウエットスーツ着用義務。関東選手権は日本選手権参加資格獲得のための予選。	ミドルタイプ(A)、オリンピックタイプ(B)、スプリントタイプ(C)各 100 名 選手権は男女各 75 名	(A) 14k 円 (B) 12k 円 (C) 10k 円 但し高校生 3k 円 (選手権) 12k 円
7/8(土)	川越アクアスロン大会	川越市川越水上公園 事務局: STU 事務局	マルチスポーツの入門アクアスロンを体験する初心者向きイベント。翌日の KIDS トライアスロン準備イベントでもある。	小学生 150 名、 中学生 50 名 一般 名	小学生 1.5k 円、 中学生 2k 円 一般 3k 円
7/9(日)	全国チャレンジ KIDS トライアスロン大会	川越市川越水上公園 事務局: STU 事務局	小中学生の初心者・中上級者。及び保護者対象 スイムはプール利用。 主として保護者等一般対象カテゴリー有り	チャレンジコース 200 名 快速コース 350 名 一般(大人)チャレンジ 100 名	チャレンジの部 2 k 円 快速の部 3.5k 円 一般(保護者等) チャレンジ 4k 円
10/29(日)	紅葉チャレンジトライアスロン・デュアスロンフェスティバル IN 北川辺	渡良瀬遊水地 (本部:中央エン トランス) 事務局:チーム ケーズ内	トライアスロン・デュアスロン同時スタート。 スイムはウエットスーツ着用義務。	約 500~700 名程度	トライアスロン 13k 円、 デュアスロン 8k 円、 小学生 2.5k 円、リレ- 21k 円/チーム、高校生 3k 円
12/11(日)	羽生スーパースプリントセットデュアスロン(SSDA)大会	羽生水郷公園 事務局: STU 事務局	小中学生~一般、初~上級者。エアロバー装着禁止 本邦唯一の一般者が参加する、セットレース	小中学生 計 80 名 一般 計 180 名	一般 8k 円 高校生 3k 円 小中学生 2k 円
平成 30 年 1 月中旬	Calfman デュアスロンシリーズ北関東ステージ	国設武蔵丘陵森林公園	中上級競技者中心のデュアスロン大会。 ジュニア部門も併設	エリート・一般(含む中高生)・ジュニア 計約 300 名	一般 8k 円、小中生・初心者 3.4k 円、高校生 5k 円
3/11(日)	STU ロングディスタンスデュアスロン練習会	事務局: STU 事務局	宮古島、IM、佐渡大会などのロング大会に向けた調整確認の記録会	130 名程度。 (募集は 150 名程度)	3k 円。但し参加者全員が運営に協力する

さらに、川口わんぱく TA 大会(8 月下旬、主催川口市青年会議所、小 4~6 年生定員 300 人)の支援を積極的に行う。

# 平成28年度STU本収支

埼玉県トライアスロン連合

平28/4/1～平29/3/31

収入	内 容	予算	決算	増減
前期繰越		11,353,019	11,353,019	0
会費収入	H28年度年会費 <b>29年度分1,815,200円を含む</b>	3,370,000	3,428,000	58,000
県体協運営費補助金	県助成金(20万円・Jr25万円・国体464,860円) 関ブロ関東選トロイ補助金2万円、	520,000	934,860	414,860
備品購入費負担分収入	彩の国大会35万円	150,000	350,000	200,000
大会主管料収入	彩の国・関東選30万円、紅葉チャレ25万円、全国チャレKIDS7万円、川越AA10万円、羽生SSDA10、カーマン26万円	970,000	1,080,000	110,000
大会剰余金	彩関東選剰余金240,603円(但県助成5万円・トロイ補助2万円除く)	0	170,603	170,603
事務局通信費負担分収入	含む大会郵送料、彩の国6万円	60,000	60,000	0
事務局費負担分収入		300,000	300,000	0
強化活動 収入	Jr強化合宿参加費12万円、 Jrラン練習会3,600円 Jrスイム練習会23,000円	80,000	146,600	66,600
	STUスイム講習会参加費98,500円	200,000	98,500	-101,500
	ロングDA練習会参加費302,000円 スイム合宿参加費(送迎費含)H28年度14.4万円/H29年度1.7万円	600,000	463,000	-137,000
認定記録会参加費	(H27年度239,000円)	234,000	239,000	5,000
審判員試験検定料	第一種認定料3名9,000円 12/11・12名 1.5万円 2/19・8名 1万円	20,000	34,000	14,000
販売代	審判ウエア・キャップ(送料込)22,360円、ルールブック(彩の国346冊/86,500円含む)	50,000	113,860	63,860
その他収入	新年会会費4万円、懇親会参加費1万円、チャレンジKIDS 4,000円	0	54,000	54,000
各種預り金		0	24,000	24,000
埼玉県飛翔人材育成事業	吉川恭太郎選手(埼玉県助成金預り)		17,170	17,170
通帳利息			100	100
収入計		6,554,000	7,513,693	959,693
収入残高		17,907,019	18,866,712	959,693
支出	内 容	予算	決算	増減
JTU登録料	一般1,000円/人、団体一般500円/人、高校生300円/人、ジュニア100円/人	965,000	979,200	14,200
JTU分担金等	JTU社員分担金5万円 H28・29年度分各 関東ブロック4万円/関東B・東京B合同救助訓練負担1万円	90,000	150,000	60,000
県体育協会分担金	埼玉県体協20万円	200,000	200,000	0
運営担当者への 日当・謝礼	記録会5.6万円、ロングDA2.1万円、全チャレKIDS8.8万円、紅チャレ10.6万円、カーマン15.7万円、 スイム合宿7.4万円、スイム練習会(9回)2.7万円・I-FA主催スイム練習会(8回)2.4万円 Jrスイム練習会(5回)62,296円、Jrラン練習会(1回)1.9万円、その他日当類	660,000	637,296	-22,704
大会事務局費	彩の国大会30万円	300,000	300,000	0
通信費(郵便・宅急便)	会員証送料、イベント案内送料、総会案内 審判員ウエア送料 申請書類送料 等	144,000	233,725	89,725
通信費3(電話)	通信費	168,000	112,587	-55,413
大会器材購入費	無線機18台、イヤホンマイク8個、中継器ポール3本、STUのぼり旗20枚、周回用風船等	252,000	335,096	83,096
インターネット管理費		264,800	231,340	-33,460
大会補助金	主管イベント負担金赤字分補填 川越AA- <b>362,013</b> 円、羽生- <b>388,579</b> 円	300,000	750,592	450,592
強化費・講習会等 (屋内)	スイム練習保険料10,360円 プール使用料(13回分)280,800円 新年会費160,000円 懇親会36,000円 Jrスイム練習会 保険料3,700円、会場費52,400円、補給食9,665円	718,400	552,925	-165,475
強化費・講習会等 (屋外LDA,LS)	スイム合宿174,697円、チャレKIDS弁当代29,880円、 Jrラン練習会保険料3,620円、補給食2,639円 ロングDA300,519円(交通費込) カーマンマントランシーバレンタル11,016円/返却送料1,628円、カーマン視察入園料820円	900,000	524,819	-375,181
Jr強化合宿経費、 エリート栄養費	関東合同強化合宿138,750円 / Jr合宿・保険5,600円、宿泊(食事代込)247,583円、 補給食7,848円、謝礼金(交通費込)50,648円、施設使用料20,700円、諸雑費1,282円	650,000	472,411	-177,589
国体関係費	岩手国体事前合宿(釜石)310,214円 岩手国体 保険料6,000円、運賃155,740円、交通費27,037円、レンタカー44,723円、 宿泊・食事代87,505円、荷物輸送費22,918円、監督日当18,000円、 ユニフォーム71,280円、レースウェア114,912円、祝賀会々費1万円、諸雑費4,715円	580,000	873,044	293,044
認定記録会経費	保険料14,460円、計測102,600円、レースナンバー6,998円、印刷代500円 陸上競技場使用料28,000円、プール使用料36,000円、送料6,642円、雨合羽1,080円	213,000	196,280	-16,720
JTU審判員認定&経費	講師料(12/11・2/19)3,000円×2、案内送料2,068円、電気使用料380円 会場費(12/11)4,320円(2/19)1,810円、資料印刷代3,990円・2,350円	17,000	20,918	3,918
交際費		70,000	0	-70,000
旅費交通費	埼玉県飛翔人材育成事業、関東ブロック会議、大会現地下見、渡良瀬遊水地利用者会議等	50,000	16,540	-33,460
STU事務局費	50,000円×12ヶ月	600,000	600,000	0
会計事務費	15,000円×12ヶ月	180,000	180,000	0
支払手数料	STUのぼり旗デザイン料、カーマンマントランシーバレンタル料、飛翔人材事業精算振込み	2,592	530	-2,062
備品費	無線機収納ボックス、中古プリンター、審判ウエア10枚・キャップ13個	10,000	76,208	66,208
消耗品費	印紙代、プリンター用インク、カイロ、ガムテープ、ゴミ袋、除草剤	10,000	16,176	6,176
印刷費		10,000	0	-10,000
会議費	会議室代(監査、理事会、総会) 埼玉県飛翔人材育成事業会合	15,000	17,694	2,694
その他支出	年会費過納金返金80円	60,000	80	-59,920
支出計		7,429,792	7,477,461	47,669
収支計		-875,792	36,232	912,024
	残高	10,477,227	11,389,251	912,024
	【備考】			

平成28年度末収支残高計	11,389,251
平成28年度内における平成29年度分年会費1,815,200円・平成29年度スイム合宿参加費17,000円	1,832,200
平成28年度末STU本収支実質残高	<b>9,557,051</b>

# 平成29年度本収支予算

埼玉県トライアスロン連合

平29/4/1～平30/3/31

収入	内訳	固定額	単価	個数	予算額	前期 (平成28年度) 決算額
<b>前期繰越</b>					11,389,251	
会費収入(大人)	1000人×3k円 うち60名免除		3,000	940	2,820,000	3,398,000
会費収入(ジュニア)	100人×300円		300	100	30,000	30,000
埼玉県体協運営費補助金	体協15,県選手権5,体協Jr育成20,関プロ助成2	420,000			420,000	934,860
備品購入費負担分収入	設備購入・充実費、彩の国30	300,000			300,000	350,000
大会主管料収入	彩の国+関東選手権30、紅チャレ25、 カーマン15、全チャレKIDS(川越AA含む)10、 <b>羽生SSDA10</b>	950,000			950,000	1,080,000
事務局通信費負担分収入	含む大会郵送料、彩の国6	60,000			60,000	60,000
大会事務局費負担分収入	彩の国(3ヶ月分)		100,000	3	300,000	300,000
大会剰余金					0	170,603
強化活動収入	強化合宿参加費等(合宿1万円)		10,000	8	80,000	146,600
	STUスイム講習会参加費等(講習会1k円), LDDA練習会45,LSwim合宿15	150,000	1,000	200	200,000	98,500
認定記録会参加費	記録会参加費収入(18k/人)		3,000	150	600,000	463,000
審判員試験検定料	審判検定料認定料(1k×20名=20k)、		2,500	90	225,000	239,000
大会ウェア販売代	審判ウェア-販売5万	50,000	1,000	20	20,000	34,000
補助金収入					50,000	113,860
その他収入	ルールブック販売(250×3,000部)	-	-	0	0	0
<b>収入計</b>					6,055,000	7,513,693
収入残高					17,444,251	
<b>支出</b>	<b>内訳</b>	<b>固定額</b>	<b>単価</b>	<b>個数</b>	<b>予算額</b>	<b>前期決算額</b>
JTU 登録費(大人)	一般1000人×1k但し60名免除		1,000	940	940,000	968,000
(ジュニア)	150人×100		100	100	10,000	11,200
JTU分担金等	JTU評議員、理事分担金5、関東B4	150,000			150,000	150,000
埼玉県体協分担金等	埼玉体協20	200,000			200,000	200,000
大会等イベント主管費用 (審判ボラ謝礼金、会場費等)	主管イベントスタッフ謝礼: 記録会4、LDDA3、全チャレKIDS10、紅チャレ11、カーマン16、 スイム合宿8、S練習会(9回+I-FaS練8回)5、 JrS練習会(5回)6、JrR練習会2、その他日当類5	700,000			700,000	637,296
大会事務局費	彩関東選30万		100,000	3	300,000	300,000
通信費(郵便・メール便等)	1000×(90+62+124)円		276	1,000	276,000	233,725
通信費(電話)	通信費(14k×12)		9,000	12	108,000	112,587
大会備品購入費	設備購入(競技用小物充実10含消耗品、簡易PAなど)	150,000	10,000	15	300,000	335,096
プロバイダー契約料	1k円/月		1,100	12	13,200	11,340
HP管理維持費	年間120k		30,000	4	120,000	220,000
大会補助金	赤字補填(羽生SSDA 20万)	200,000			200,000	750,592
強化費・講習会費用(屋内) 同(屋外)	S練習会など(除謝礼)5×12カ月、Swim講習4、懇親会16 LDDA練習会(除謝礼)28、 LSwim合宿30、JEアカデミー-32等	200,000	50,000	12	800,000	552,925
Elite強化合宿・栄養費	Jrプログラム(含合宿)50、E栄養費2×6人	900,000			900,000	524,819
国体関係費	関東ブロック合宿派遣選手4人コーチ1人	500,000	20,000	6	620,000	472,411
		-	25,000	5	125,000	873,044
JTU認定記録会経費	会場費プール4,陸上トラック5 レースナンバー+計測代1人1.1k(除人件費)	90,000	1,100	90	189,000	196,280
JTU審判員講習会費	2回実施。会場費2.5k×2回、講師謝礼3k×4	5,000	3,000	4	17,000	20,918
交際費	慶弔費用、等 5k×4	30,000	5,000	4	50,000	0
旅費交通費	大会打合せ、準備、JTUや体協等の会議2.5k×20		2,500	20	50,000	16,540
STU事務局費	5×12ヶ月		50,000	12	600,000	600,000
STU会計事務費	1.5×12ヶ月		15,000	12	180,000	180,000
支払手数料	200円×14回		200	14	2,800	530
事務局備品・消耗品	消耗品費、印刷代等	10,000	5,000	4	30,000	92,384
会議費	会議室代(2k×12)		2,000	12	24,000	17,694
その他	予備費、調査費など	50,000			50,000	80
<b>支出計</b>					6,955,000	7,477,461
<b>収支計</b>					-900,000	36,232
<b>現預金残高(次期繰越し)</b>					10,489,251	

## 監査報告書

### 平成28年度会計監査

監査日:平成29年4月8日 午後5時～

場所: 埼玉県越谷市 サイゼリア大袋店

出席者: 尾崎監事、長谷理事長、松澤秀明理事、松澤けさ美理事

提出書類: 収支計算書、預貯金通帳、領収書、勘定元帳

### 会計監査報告

平成28年度埼玉県トライアスロン連合決算報告について、規約第16条により監査した結果、  
収支計算書、預金通帳、領収書、勘定元帳全てにおいて、適正であることを認めます。

平成29年4月8日

埼玉県トライアスロン連合(STU)

監事 尾崎 毅



## 平成29年度埼玉県トライアスロン連合(STU)役員名簿

STU 役職	氏名	職業・STU/JTU 役職・資格	住所
会 長	浅田 浩之	上柴クリニック医院長	深谷市
副会長	垂石 清	②	春日部市
副会長	長村 昭男	②	上尾市
理事長	長谷 利孝	①、日体協,	北葛飾郡松伏町
副理事長	矢野 龍太郎	日体協,STU 強化委員長,JTU 指導者養成委員長、 強化・指導・ジュニア普及担当	宮代町
副理事長	今 雅利	①、県体協委員、STU 技術委員長、技術・審判担当	さいたま市南区
理事	加藤 稔	②、STU 事務局長、事務・渉外担当	所沢市
理事	飯田 忠司	日体協、強化・指導・普及担当	三郷市
理事	松澤 秀明	②、経理担当	栃木県宇都宮市
理事	松澤 けさ美	経理担当	栃木県宇都宮市
理事	新井 正	②、技術・審判担当	さいたま市中央区
理事	柴田 小百合	②、技術・審判担当、女子普及担当	東京都板橋区
理事	高水 徹	②、技術・審判担当	東京都練馬区
理事	西村 勇	②、技術・審判担当	桶川市
理事	辻谷 博之	③、大会運営担当	富士見市
理事	伊藤 士朗	③、大会運営担当	さいたま市岩槻区
理事	関根 範之	②、大会運営担当、JTU 社員	熊谷市
理事	神田 正己	②、大会運営担当	越谷市
理事	矢作 仁志	大会運営担当	上尾市
理事	青木博幸	②、大会運営担当	さいたま市桜区
理事	田上 英治	IT・web 担当、普及担当(西部地区)	入間市
理事	岡野 常夫	②、IT・web 担当	入間市
理事	竹内 逸朗	②、初級、IT・web 担当	越谷市
特別理事	金子 宏	STU スポーツ医	戸田市
監事	高橋 肇	STU スポーツ医,③(高橋皮膚科医院：北本市)	上尾市
監事	尾崎 毅	STU 担当弁護士 (山田尾崎法律事務所：港区)	越谷市

※①：JTU 1種審判員、②：JTU 2種審判員、③：JTU 3種審判員

※日体協：日体協指導員、中級：JTU 中級指導員、初級：JTU 初級指導員

STU 事務局：〒359-1112 所沢市泉町 906-35 加藤方 FAX:04-2926-1831

理事長：長谷利孝 [tknagaya@gol.com](mailto:tknagaya@gol.com) 070-5544-4446

事務局長：加藤稔 [pi7m-ktu@asahi-net.or.jp](mailto:pi7m-ktu@asahi-net.or.jp) 090-7216-3528



### STU収支年度推移

埼玉県トライアスロン連合

(単位 円)

収入	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
<b>前期繰越</b>	<b>6,587,846</b>	<b>7,142,177</b>	<b>8,045,334</b>	<b>8,355,395</b>	<b>9,393,925</b>	<b>10,910,459</b>	<b>11,380,266</b>	<b>11,563,031</b>	<b>11,353,019</b>
会費収入	1,137,500	1,270,800	1,408,200	2,648,900	3,132,600	2,877,200	2,943,600	3,607,000	3,428,000
埼玉県体協運営費補助金		471,320	442,380	400,000	497,820	379,880	512,960	420,000	934,860
備品購入費負担分収入	200,000	300,000	300,000	300,000	300,000	90,000	150,000	150,000	350,000
大会主管料収入	813,500	883,500	926,265	573,500	908,500	1,145,000	950,000	985,000	1,080,000
直轄大会参加費収入	179,800	135,000	138,000						
大会剰余金	347,588	419,409	170,150	287,649	682,620	264,101	97,245	74,634	170,603
事務局通信費負担分収入	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
事務局費負担分収入	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	300,000	300,000	300,000	300,000
Jr等強化合宿収入	50,000	20,000	110,000	10,000	174,000	0	60,000	170,000	146,600
スイム合宿							234,000	206,000	98,500
ロングDA練習会				218,000	102,500	452,000		809,000	463,000
STU講習会	4,000	52,000	266,000	113,000	110,000	163,000	240,800		239,000
認定記録会参加費	161,000	92,000	40,000	117,000	130,000	22,300	303,000	169,000	34,000
審判員試験検定料	54,000	54,000	62,000	44,000	35,000	27,000	34,000	22,000	113,860
大会ウェア販売代	0	0	0	0	0	10,000	59,268	86,836	54,000
補助金&協賛金	600,000	262,000	0	36,750	0	0	30,000	63,002	24,000
その他収入	88,500	67,501	24,480	13,515	3,200	32,675	89,598	300	17,170
通帳利息	7,205	2,057	1,537	1,531	1,421	1,535	1,538	1,434	100
<b>前期繰越を除く収入計</b>	<b>3,853,093</b>	<b>4,239,587</b>	<b>4,099,012</b>	<b>4,973,845</b>	<b>6,287,661</b>	<b>5,824,691</b>	<b>6,066,009</b>	<b>7,124,206</b>	<b>7,513,693</b>
収入残高	10,440,939	11,381,764	12,144,346	13,330,240	15,681,586	16,735,150	17,446,275	18,687,237	18,866,712
支出	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
JTU登録料	323,600	406,800	430,600	535,900	941,000	766,800	819,900	980,300	979,200
JTU分担金等	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000	100,000	150,000
県体育協会分担金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
謝礼金	149,160	157,180	241,200	308,000	351,778	331,700	523,088	718,796	637,296
大会事務局費	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000	300,000	300,000	350,000	300,000
通信費(郵便)	94,540	162,320	150,770	236,860	161,690	129,140	225,053	241,040	233,725
通信費3(電話)	182,780	176,305	125,675	125,520	157,542	221,286	151,900	126,902	112,587
大会器材購入費	0	76,755	121,990	105,708	12,025	0	50,580	73,112	335,096
インターネット管理費	253,912	166,320	265,275	261,185	222,100	210,000	228,100	247,000	231,340
大会経費補填金等	400,800	212,462	253,508	0	139,848	139,128	341,839	552,621	750,592
強化費・屋内練習会講習会等	629,377	141,951	310,784	355,200	410,795	742,480	924,926	706,760	552,925
強化費・屋外練習会,LD,DA,LDS				279,344	240,256	340,935	64,297	833,381	524,819
強化合宿経費		501,979	482,305	302,691	452,821	250,124	302,792	370,690	472,411
団体関係費		209,698	109,134	0	232,788	240,502	272,530	0	873,044
環境対策費			0	0	0	0	0	0	0
認定記録会経費	195,100	81,120	34,000	132,100	33,420	354,229	200,544	381,734	196,280
JTU審判員認定&経費	3,000	6,560	6,000	6,000	13,730	9,000	10,920	33,118	20,918
交際費	18,255	0	205,000	271,250	205,000	202,100	200,000	8,000	0
旅費交通費	34,400	74,228	0	18,360	12,240	4,260	500	21,778	16,540
STU事務局費	360,000	360,000	360,000	390,000	330,000	600,000	600,000	600,000	600,000
会計事務費	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	180,000	165,000	195,000	180,000
支払手数料	0	400	290	1,890	420	1,130	432	216	530
備品費	100,000	0	100,000	0	310,925	16,605	133,898	124,536	76,208
消耗品費	8,853	13,532	23,860	23,477	21,452	1,052	6,974	22,230	16,176
印刷費	1,575	0	0	0	0	0	0	399,600	0
会議費	20,110	15,320	4,560	9,330	9,047	20,913	16,373	6,404	17,694
市協会活動補助金	0	0	0	0	12,250	3,500	0	0	0
積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他支出	23,300	73,500	64,000	72,500	12,250	0	53,598	41,000	80
<b>支出計</b>	<b>3,298,762</b>	<b>3,336,430</b>	<b>3,788,951</b>	<b>3,935,315</b>	<b>4,771,127</b>	<b>5,354,884</b>	<b>5,883,244</b>	<b>7,334,218</b>	<b>7,477,461</b>
収支計	554,331	903,157	310,061	1,038,530	1,516,534	469,807	182,765	-210,012	36,232
期末残高	7,142,177	8,045,334	8,355,395	9,393,925	10,910,459	11,380,266	11,563,031	11,353,019	11,389,251
年度末収支残高	7,142,177	8,045,334	8,355,395	9,393,925	10,910,459	11,380,266	11,563,031	11,353,019	11,389,251
年度内に受領した翌年度分収入	235,700	402,900	327,000	1,249,700	1,621,900	1,434,800	1,255,100	1,743,400	1,832,200
年度分STU本取支実質残高	6,906,477	7,642,434	8,028,395	8,144,225	9,288,559	9,945,466	10,307,931	9,609,619	9,557,051